

# 令和8年度 港小学校 経営方針

【港中校区共通 学校教育目標】

いのち輝かせ 未来を創る 港っ子の育成

～みんな笑顔で「する自分」へ～

## 【経営の基本方針】

子どもたちには、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」をはぐくみ、夢を与え、学ぶ喜びや人と関わる喜びを味わわせるとともに、保護者、地域の期待と信頼を真摯に受け止め、子どもたちの健やかな成長を実現していくことが私たちの使命であることを深く自覚し、「港小学校に通わせてよかった」と思える学校づくりを目指して共創する。

○児童一人一人の事実をよく把握した上で、児童に寄り添う指導（授業・学級づくり）を行う。

○学校教育目標実現に向け、全職員が協働的に教育実践を継続させ、その実現を図る。

○地域に開かれた学校づくりを目指し、家庭や地域との連携や協力関係を構築する。

## 《めざす子ども像》

- ・自ら学び **世界を広げ** 豊かに表現できる子（あたまの力）
- ・互いに認め合い ふるさとを愛する子（こころの力）
- ・強い意志と たくましい体をもつ子（からだの力）

## 『指導の重点項目』

- (1) あたま ・「聴く力」「話す力」の育成  
⇒学び合い(主体的・対話的で深い学び)の指導 ⇒読書(家読)指導
- (2) こころ ・「独立自尊」「共生他尊」「地域愛」の育成  
⇒互いを思いやり、体験(成功失敗・称賛承認・体感)重視の指導
- (3) からだ ・「困難に打ち勝つ力」「強いからだ」の育成  
⇒眠育、食育、豊岡市版準備運動、健康的な生活習慣の定着
- ◆「5つの『徹底・継続』実践事項」の定着を図る。(目標・内容・方法・評価の一致)
  - ◆非認知能力(「やりぬく力」「自制心」「協働性」を中心に)を高める。

## 《めざす学校像》

- 1 「主体的に、確かな学力を身に付けていく学校」  
・子どもも**教職員**も、共に学び合い、**世界を広げ**、躍動感に満ちた学校
- 2 「子どもと教職員が活気に満ち 安全・安心な学校」  
・子どもと**教職員**に寄り添い、居場所のある学校
- 3 「地域に学び 地域と連携する学校」  
・地域に愛され、信頼される学校

## 《めざす教職員像》

- 1 「子どもに寄り添う教職員」  
・子どもの事実をもとに、常に授業改善、教材研究に励み、**よさを語れる教職員**
- 2 「**尊重し合い**、協働して**成長し続ける**教職員」  
・**肯定的なかかわりを土台として**協働性を高め、互いの力量を高め**合い続ける**教職員
- 3 「家庭・地域と連携し 信頼される教職員」  
・保護者、地域の声に真摯に耳を傾け、共に子どもを育てていこうとする**教職員**

## ＜学びの土台づくり＞

- 子どもが愛される、家庭環境づくり
- 子どもが安心できる地域環境づくり
- 子どもの基本的な生活習慣の体得(早寝・早起き・朝ご飯・省ゲーム・省テレビ・家読書)

＜**学校運営協議会**・港学校園一貫教育推進委員会、港学校園PTA連絡協議会、コミュニティみなと未来 等＞